

# いろいろあつたね、この一年。

3

## 天水町

- 特産品 ミカン、米、イチゴ、メロン
- 産業 農業中心
- 観光 漱石館(小説「草枕」の舞台)  
みかん狩り



味が自慢の天水みかん。特に今年は糖度の高い優秀品を選び、“柑太郎”というブランド名で売り出しました。みなさん、どうぞよろしく。

●坂門紀生さん (48才)



火渡り神事は、小天神社「火の神祭」のクライマックス、今年は僕らが選ばれました。少し緊張したけどうまくできてとても嬉しかった。この感じは、やった者にしかわからないと思います。

●右:池田達城くん (中3)  
●左:荒木晃くん (中3)

こんには。天水町役場の小田と小山です。早いもので、もう年の瀬。町の季節です。さて、この一年、みなさんにとってはどうなったんでしたか。わが町の元気者たちにも、それぞれ素敵な思い出が残ったみたいですよ。

●天水町役場企画課  
小田芳喜さん



娘と共通の話題を持とうと始めたテニス。今では夫もやっています。町のテニスクラブ主催の夫婦ペア大会で、今年はついに優勝したんですよ！

●吉川和子さん (46才)



PTA主催のパソコン教室は驚きの連続。まるで新入生のような気分でした。子供たちにいろいろ教えられ、よい経験になりましたね。

●富田君子さん (41才)



仲間と共に陶器作りを楽しんでいます。今年は漱石先生の胸像に挑戦。数体を完成させました。漱石館にも展示してあるんですよ。

●福島秋雄さん (80才)



健康作りは走るのが一番。天草、小浜(長崎県)、瀬の本。今年もいろんな大会に出ましたね。思い出のゼッケンも、ほら、この通り。

●早川央美さん (55才)



この秋、銀座熊本館で「天水みかんまつり」を開催、大盛況でした。俳優の笠智衆さんを名誉町民第一号として表彰するなど、忘れられないイベントとなりました。

●吉田勝也町長 (48才)



私達は無添加食品作りの「五月会」。今年の自信作は、レモンの皮から作った化粧水です。今は、みかんの香のオーデコロンを試作中。

●下田百合子 (52才)